

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

- 1) 決算概要
- 2) 決算のポイント
- 3) 営業利益増減の要因分析
- 4) 国内売上高
- 5) 海外売上高
- 6) 商品群別売上高
[参考] 内訳
- 7) トピックス
- 8) 設備投資と研究開発費
- 9) 上期・通期業績見通し
[参考] 商品群別売上高見通し/為替の影響
[参考] COVID-19関連需要の推移(概算)

1) 決算概要

	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期	増減率 (%)	(単位:百万円、単位未満切捨て)
売上高	44,363	48,728	9.8	
国内売上高	28,971	30,154	4.1	
海外売上高	15,391	18,574	20.7	為替影響除く: +11% (為替・決算期変更影響※除く: ±0%)
売上総利益 (売上総利益率)	21,811 49.2%	24,352 50.0%	11.7	自社品 2023/3 1Q 2024/3 1Q 売上高比率: 70.8% → 73.3%
営業利益 (営業利益率)	1,817 4.1%	2,205 4.5%	21.3	販管費率: 45.1% → 45.5%
経常利益	5,481	5,794	5.7	為替差益: 35.5億円 → 35.3億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,679	3,787	2.9	

平均レート	(2022/6)	(2023/6)
1米ドル	124.6円	135.4円
1ユーロ	136.8円	147.9円

※米国子会社再編に伴い、デフィブテック社の決算日を12月31日から3月31日に変更しています。当第1四半期連結累計期間は、2023年1月1日から2023年6月30日までの6ヵ月決算を連結しています。

2) 決算のポイント

売上高：前年同期比 9.8%増

- 国内：消耗品・サービス事業の強化に注力し、売上が伸長。私立病院、診療所市場が好調。大学、官公立病院市場は前年同期を下回る。
- 海外：米国子会社再編に伴うデフィブテック社の決算期変更の影響、中国での感染再拡大に伴う生体情報モニタ等の整備もあり、二桁成長。

営業利益：前年同期比 21.3%増

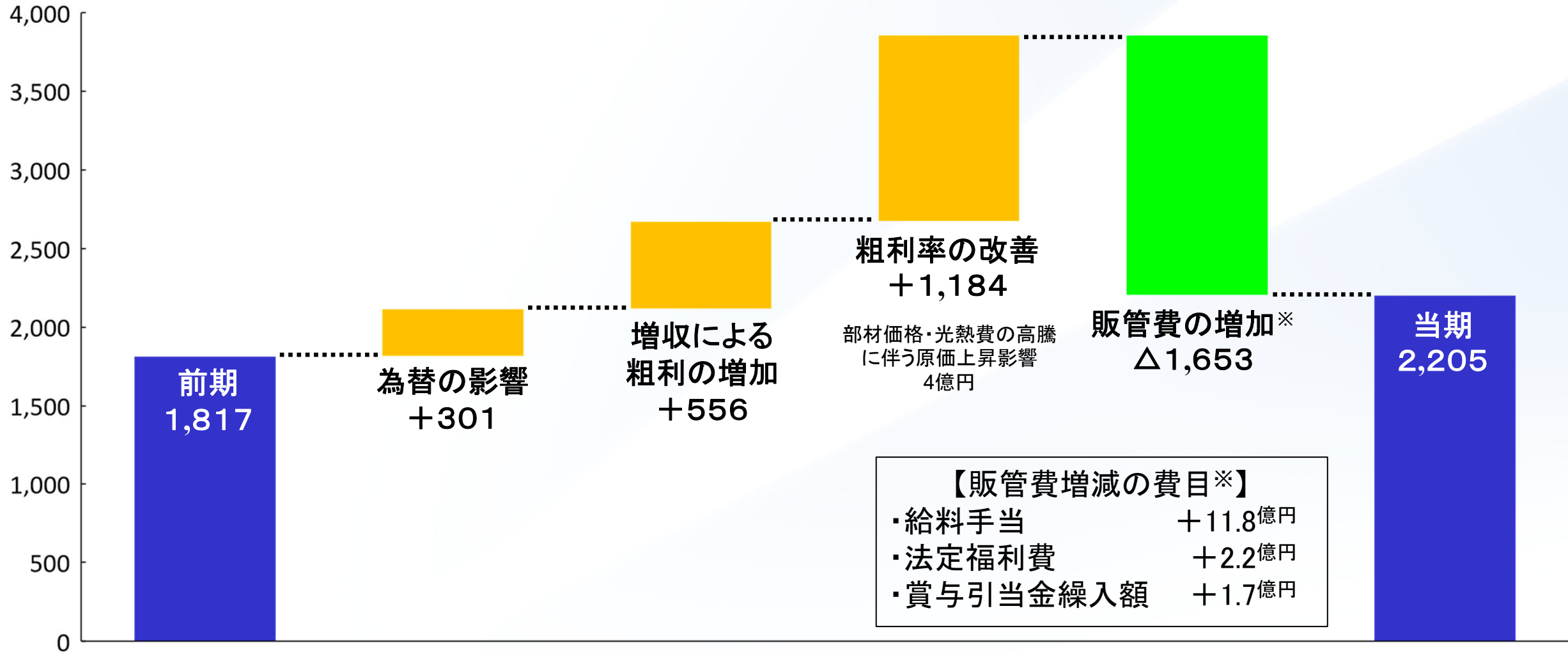
- 増収効果に加え、売上構成の変化による粗利率の改善により、人件費等の販管費の増加を吸収し、増益。

経常利益：前年同期比 5.7%増

- 為替差益を計上。

3) 営業利益増減の要因分析

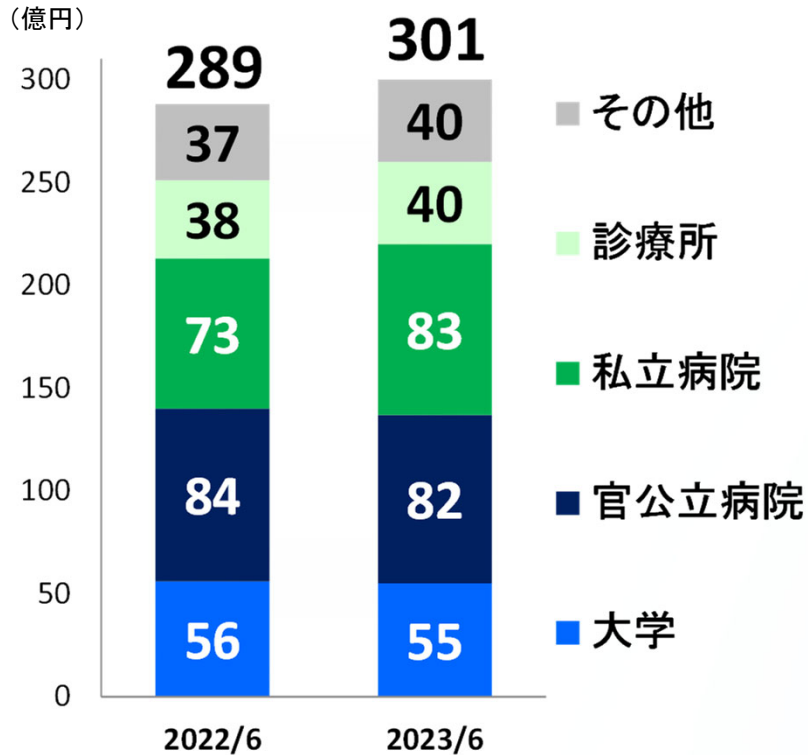
(単位:百万円)



※「販管費の増加」は為替の影響を除いた営業利益増減要因としての金額、
「販管費増減の費目」は円建ての販売費及び一般管理費のうち主な増減金額を表しています。

4) 国内売上高

【市場別売上高】



【商品群別売上高】

(単位:百万円)

	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	7,897	8,262	4.6
生体情報モニタ	9,203	9,818	6.7
治療機器	5,648	6,048	7.1
その他	6,222	6,024	△ 3.2
売上高合計	28,971	30,154	4.1

【市場別】 医療機関における検査・手術件数が引き続き回復傾向にある中、消耗品・サービス事業の強化に注力した結果、私立病院、診療所市場が好調に推移。大学市場は設備投資の再開により好調だった前年同期を下回る。官公立病院市場では現地仕入品が減収。

【商品群別】 生体計測機器： 診断情報システムが二桁成長、心電計群も好調に推移。脳神経系群、心臓カテーテル検査装置群も堅調。

生体情報モニタ： 臨床情報システム、医用テレメータが二桁成長。センサ類など消耗品も好調に推移。

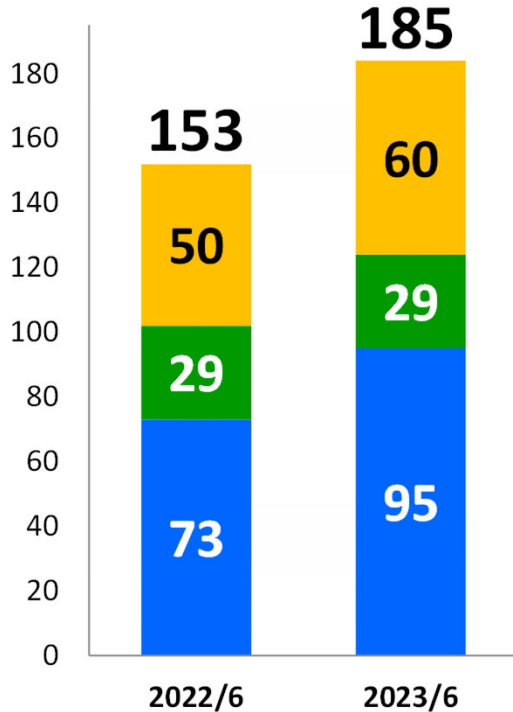
治療機器： AED、ペースメーカー・ICDの売上が回復し二桁成長。除細動器も前年同期を上回る。

その他： 自社品販売の注力により、現地仕入品が減収。検体検査装置は好調に推移。

5) 海外売上高

【地域別売上高】

(億円)



■ **アジア州他**: 前年同期比 +20%
(為替影響除く: +14%)

■ **欧州**: 前年同期比 △1%
(為替影響除く: △10%)

■ **米州**: 前年同期比 +29%
(為替影響除く: +17%)

【海外売上高比率】

2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期
34.7%	38.1%

【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	2,133	2,493	16.9
生体情報モニタ	7,714	7,809	1.2
治療機器	3,994	6,664	66.9
その他	1,549	1,607	3.7
売上高合計	15,391	18,574	20.7

為替影響除く: +11% (為替・決算期変更影響除く: ±0%)

- 【地域別】 米州: 米国がデフィブテック社の決算期変更の影響もあり二桁成長となったほか、中南米もメキシコを中心に好調に推移。
 欧州: フランス、スペイン、イギリスは増収となったものの、ドイツが好調だった前年同期を下回ったことから、減収。
 アジア州他: 感染再拡大に伴い生体情報モニタ等の整備が進んだ中国に加え、中近東、韓国において売上が大幅に伸長し、二桁成長。
- 【商品群別】 生体計測機器: 心電計群が中国での売上回復により大幅増収。脳神経系群もアジア州他がけん引し堅調に推移。
 生体情報モニタ: アジア州他では中国を中心に好調に推移。欧州、米国では前年同期を下回る。
 治療機器: AEDが決算期変更の影響を除いても好調に推移。人工呼吸器は、欧州、アジア州他で減収。
 その他: 血球計数器・試薬はアジア州他がけん引し堅調に推移。

6) 商品群別売上高

(単位:百万円)

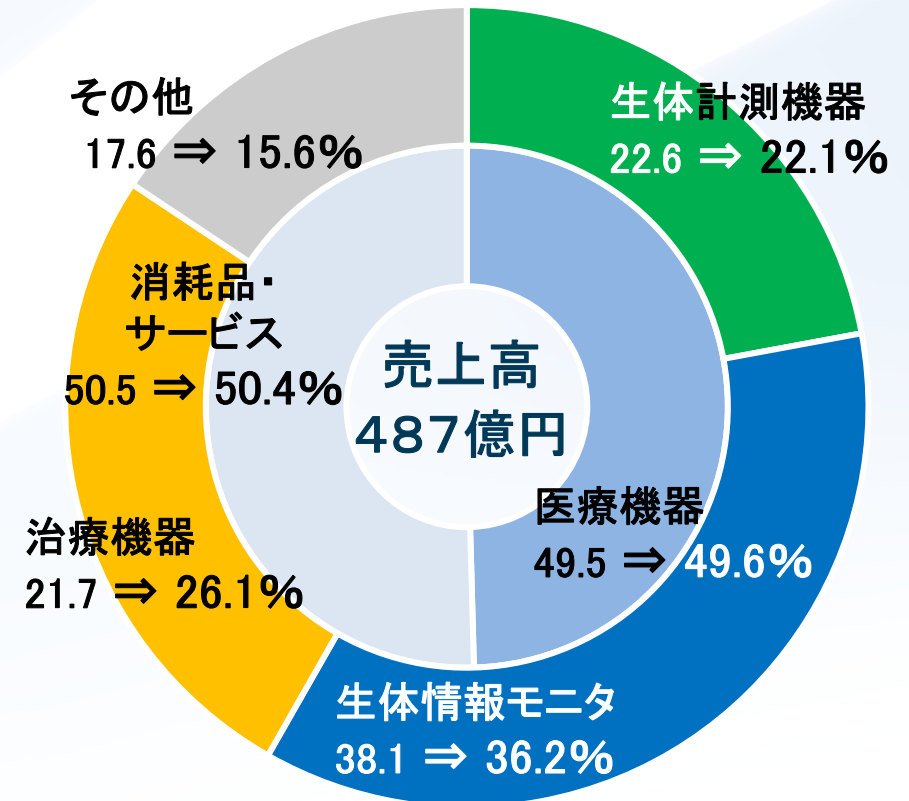
	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期	増減率 (%)
生体計測機器	10,031	10,756	7.2
生体情報モニタ	16,917	17,627	4.2
治療機器	9,642	12,713	31.8
その他	7,771	7,631	△ 1.8
売上高合計	44,363	48,728	9.8

(参考)

医療機器	21,953	24,150	10.0
消耗品・サービス	22,409	24,578	9.7

商品群別売上構成比

(2022/6 ⇒ 2023/6)



[参考] 商品群別売上高の内訳

(単位:億円、単位未満切捨て)

生 体 計 測 機 器	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期
脳 神 経 系 群	21	21
心 電 計 群	14	17
心臓カテーテル検査装置群	41	42
その他(診断情報システム等)※	23	26

※診断情報システムや他社製の生体計測機器を含みます。

治 療 機 器	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期
医 科 向 け 除 細 動 器	16	16
A E D	42	78
ペ ー ス メ ー カ ・ I C D	5	6
人 工 呼 吸 器	13	6
そ の 他	18	18

そ の 他	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期
検 体 検 査 装 置	25	26
画 像 診 断 装 置 他 ※	52	49

※他の商品群に分類されない、消耗品や設置工事・保守サービスを含みます。

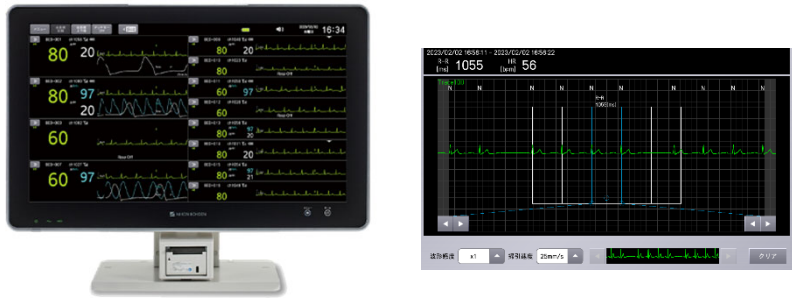
7) トピックス

主な新製品

生体情報モニタリング事業

医用テレメータ
WEP-1600

2023年度2Q 国内発売



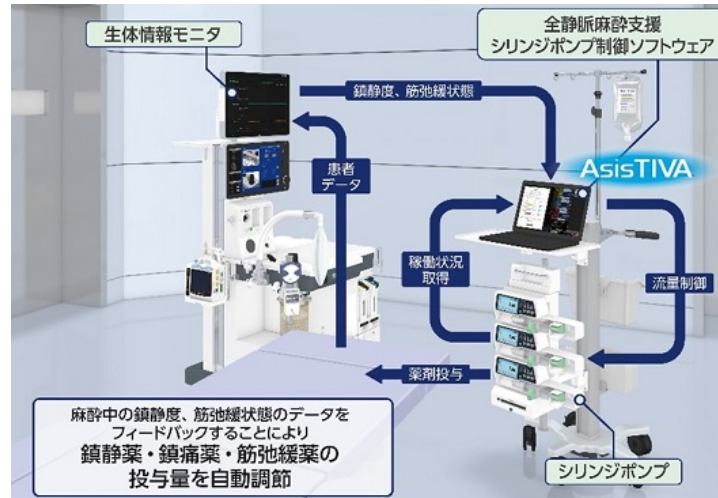
最大16人モニタリング可能 キャリパー/ディバイダ機能

- **新搭載 キャリパー/ディバイダ機能**で、不整脈波形のレビューを効率化
- **新搭載 バイタルサインビューワ機能**※により、データをサーバに長期保存・参照可能 ※オプション。
- 院内のPC端末から遠隔でデータ参照できるWEBブラウザ機能も搭載

治療機器事業

全静脈麻酔支援シリンジポンプ
制御ソフトウェア ROP-1680

AsisTIVA アシスティヴァ
2023年度1Q 国内プロモーション開始 2Q 国内発売



- 関連学会が策定した適正使用指針に基づき、**トレーニングコースを策定中**

人工呼吸器
NKV-440

米国開発

米国生産

2022年度4Q 一部新興国発売
2023年度1Q 米国FDA承認取得
2023年度下期 米国発売予定



- 肺保護Apps
- タービン駆動により、空気配管への接続が不要
- 小型・軽量化、交換可能な長時間電池を搭載

院内搬送可能な
気管挿管型モデル

8) 設備投資と研究開発費

(単位:百万円)

	2023/3 第1四半期	2024/3 第1四半期	増減額	2023/3 実績	2024/3 計画
設備投資	1,196	1,067	△ 129	8,294	5,000
減価償却費	825	832	6	3,675	4,100
研究開発費	1,412	1,559	146	6,200	7,200

●2024/3設備投資計画

新製品の「型」、計測器・治具、販促用製品、工場生産設備

インド 試薬新工場の建設 総投資額:約11億円 < 2023/3:10億円 2024/3:1億円 着工:2022年9月 完成:2023年夏 稼働開始:2024年夏予定

PLM/MES※システムの導入 設備投資額:約25億円 < 2023/3:3億円 2024/3~2026/3:22億円 PLM/MES:2026/3稼働予定

鶴ヶ島新工場の建設 総投資額:約90~110億円 < 2023/3:23億円(土地取得) 2025/3:約65~85億円 着工:2024年春 完成:2025年春 稼働開始:2026年予定

※PLM(Product Life-cycle Management):製品ライフサイクル管理、MES(Manufacturing Execution System):製造実行システム。

9) 上期・通期業績見通し

(単位: 億円)

	2023/3 実績		2024/3 予想			
	上期	通期	上期	増減率 (%)	通期	増減率 (%)
売上高	943	2,066	985	4.4	2,150	4.1
国内売上高	625	1,357	—	—	1,395	2.8
海外売上高	317	708	—	—	755	6.5
売上総利益 (売上総利益率)	475 50.4%	1,059 51.3%	—	—	1,090 50.7%	2.9
営業利益 (営業利益率)	72 7.6%	211 10.2%	60 6.1%	△ 16.9	215 10.0%	1.8
経常利益	130	241	60	△ 53.9	215	△ 10.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	85	171	40	△ 53.2	145	△ 15.3
海外売上高比率	33.7%	34.3%			35.1%	

→ 為替影響除く: +12%

【地域別海外売上高】

(単位: 百万円)

	2023/3 実績	2024/3 予想	増減率 (%)
米州	36,818	40,200	9.2
欧州	12,349	11,700	△ 5.3
アジア州他	21,701	23,600	8.7
海外計	70,869	75,500	6.5

※第2四半期以降の前提為替レートは、125円/米ドル、139円/ユーロから変更していません。

[参考] 商品群別売上高見通し/為替の影響

	2023/3 実績	2024/3 予想	増減率 (単位:百万円)	
			構成比(%)	(%)
生体計測機器	43,287	44,100	20.5	1.9
生体情報モニタ	80,815	83,400	38.8	3.2
治療機器	44,463	48,200	22.4	8.4
その他	38,036	39,300	18.3	3.3
売上高合計	206,603	215,000	100.0	4.1

(参考)

医療機器	108,904	113,000	52.6	3.8
消耗品・サービス	97,699	102,000	47.4	4.4

平均レート

	2023/3 実績	2024/3 予想
1 米ドル	134.6円	125円
1 ユーロ	141.0円	139円

為替感応度の概算値(年間)

	売上高	営業利益
米ドル	4.1億円	1.3億円
ユーロ	0.6億円	0.2億円

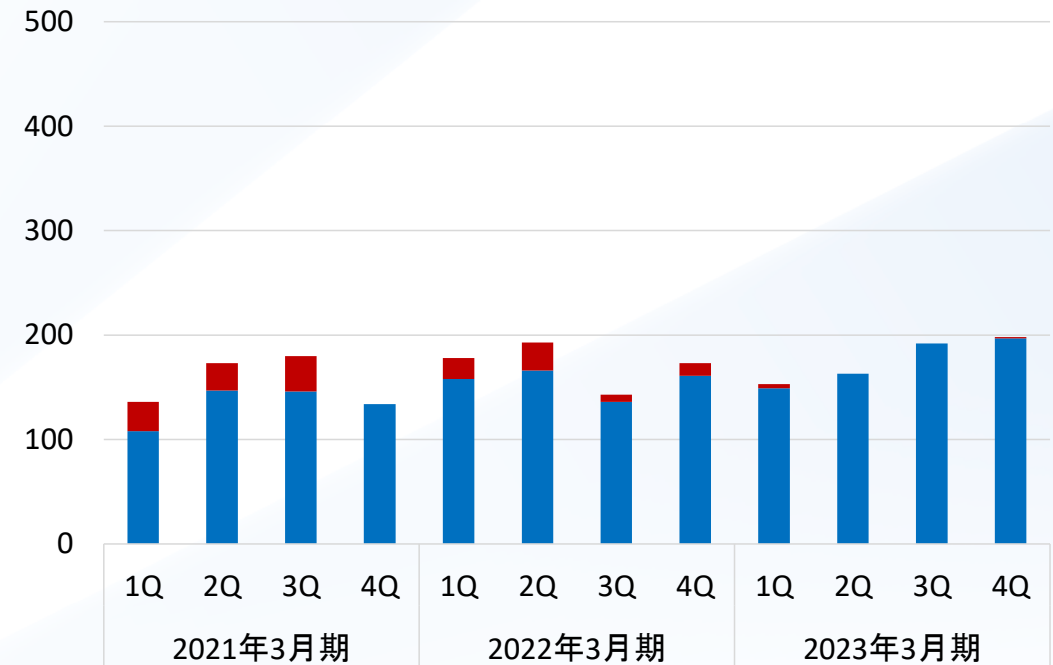
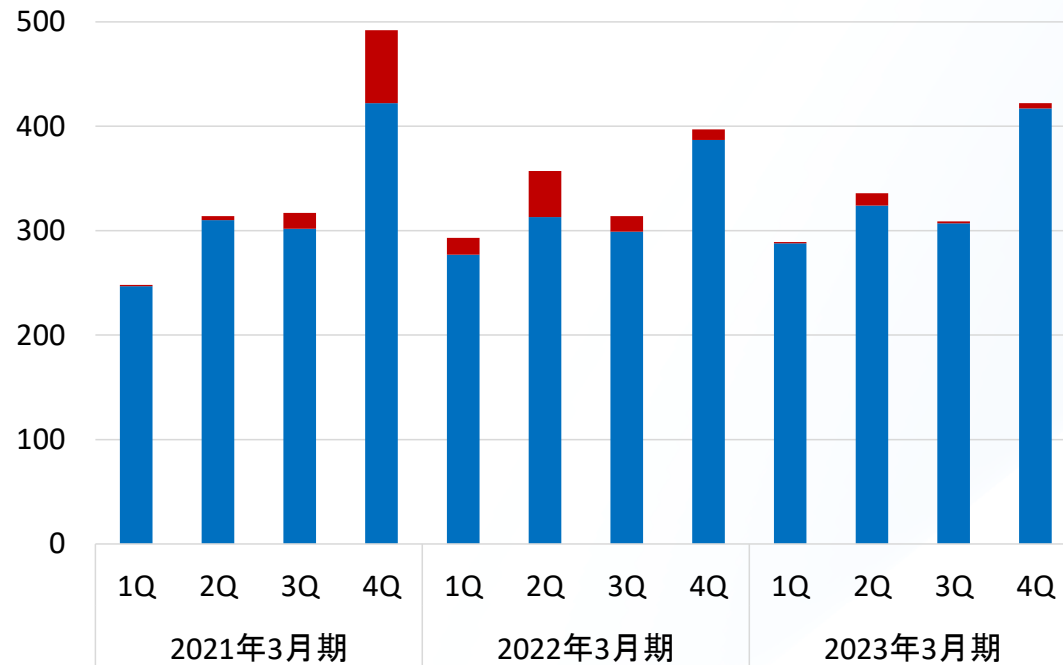
[参考] COVID-19関連需要の推移(概算)

【国内売上高】

【海外売上高】

■ COVID-19関連
■ COVID-19関連以外

(単位:億円)



COVID-19関連需要 (通期)	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	国内	海外	国内	海外	国内	海外
生体情報モニタ	40億円程度	45億円程度	60億円程度	35億円程度	15億円程度	3億円程度
人工呼吸器	50億円程度	40億円程度	25億円程度	15億円程度	5億円程度	1億円程度
除細動器	—	5億円程度	—	10億円程度	—	1億円程度
合計	90億円程度	90億円程度	85億円程度	60億円程度	20億円程度	5億円程度

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。

【担当部署】 経営戦略統括部

【連絡先】 TEL03-5996-8003